

やっぱり 看護が好き

鼎談

「再就職へのステップ3日間研修」
受講して復職しました

Interview ● これからの看護

看護の原点は在宅にある

おすすめ研修

いま、ベッドサイトが面白い!
—生活の予後診断と看護の力—
平成25年度研修計画についてのご案内

看護職の就職応援フェア開催のご案内
飯田橋界限おすすめスポット

看護の原点は在宅にある

看護師として外科病棟に勤務していた宮近さんは、仕事を通して、また父親の死をきっかけに、強く人間の生死を意識するようになりまし。それを福祉の観点から突き詰めたと思、30代後半に大学で社会福祉を学びまし。当時、社会福祉士を目指して勉強中だった宮近さんが出会ったのが現在の職場。医療と福祉を結びつけるのは私と、訪問看護の世界に飛び込みまし。以来、地域の利用者や家族の支えとなつて活躍していま。

田園調布医師会立訪問看護ステーションが開設されたのは1996年7月。宮近さんは立ち上げから関わった中心メンバーの一人です。

「訪問看護の仕事はとても面白い」と宮近さんはい。病院でやってきたことは診療の補助が中心。そして、たとえば病室で患者さんの血圧を測定していても、何かあればナースコールで呼び出されまし。業務も次から次にこなさなければなりません。業務と看護が混在しているのが病院などの医療機関です。その点、訪問看護は居宅にうかがい、その時間は利用者さんだけのためにお世話をさせていただ。それは訪問看護の醍醐味です」

また、病院などの医療機関では、医師・看護師・患者が縦の関係になりがち。しかし、在宅では、医療者と利用者が横並

びに近い関係にあるとい。ます。

「私たちは白衣を着ていませんので見た目には看護師とわかりまし。視線が同じというところは厳しい面もあり。でも、看護師として求められるものに応え、きちんとした仕事ができれば、看護師として認めてもらえ。療養環境を整え、身体清潔を保持し、痛みや辛さがなくなるようにケアし、利用者さんやご家族が安心して過ごせるようにするのが私たちの大きな仕事です。在宅ほど看護師のスキルを活かせる場所はありません」

現在、ステーションの利用者は140〜150人。脳血管障害やがん終末期、呼吸器疾患など医療依存度の高い要介護3〜5の人であれば、服薬やインスリン管理のみ、認知症で家族が困っているといった要支援や要介護1の人などさまざまです。また高齢者に限らず、乳幼児や小児など幅広い年齢層にわたっています。

多くの人を看取ってきた宮近さんにとって、その療養生活つひとつが忘れられない経験です。皮膚の悪性黒色腫が全身に転移した50代女性のケースでは、在宅医療の仕組みがわからないという家族からの相談を受けて、退院前からカンファレンスに参加し、地域の医師やケアマネジャーとともに療養環境を整えまし。在宅での療養生活に入った女性には胸水が溜まると苦しさを訴えたことから、専門医に往診を依頼し胸腔穿刺により水を抜いてもらうことになりましたが、その処置は訪問看護

の時間内には完了し。そこで家族と連携し、交替で寄り添いまし。そのようなことを3回繰り返した頃、女性はお孫さんなど大勢が見守る中で息を引き取ったそうです。

「ご家族が一致団結してケアにあたる、とても温かいご家庭でした。私たちが良い看取りができたと思ったときには、ご家族も大抵そう感じています。ご家族の満足度が私たちの満足度でもあるのです」

最後に、訪問看護師にはどんな人がむいているのかうかがってみました。

「人が好きな人は訪問看護師が合っていると思。また、利用者さんやご家族の思いを聴きそれに寄り添うときには、それまでの人生経験が活きます。もしステーションに就職したら、最初は一人で訪問看護に行くことに不安を感じるかもし。でも、現場でわからないことは電話で確認すればよいのです。当ステーションでもサポート体制を整えています」



プロフィール

宮近 郁子（みやちかこ）

国立福山病院附属看護学校卒業後、九州大学病院、川崎製鉄株式会社診療室に勤務する。その後、厚生中央病院に勤務しつつ東洋英和女学院大学で社会福祉を学ぶ。卒業後の1996年、田園調布医師会立訪問看護ステーションに就職し、2000年より現職。その後、東邦大学大学院修士課程にて在宅看護を学び07年に修了。

東京都訪問看護ステーション協議会理事。介護支援専門員の医療サポート研修や介護職員スキルアップ研修などの講師も務める。東邦大学看護学科在宅看護分野 非常勤講師。アロマテラピーアドバイザーの資格も持つ。

平成25年度研修についてのご案内

東京都ナースプラザの研修では、看護職の就業意欲の促進と高齢者関連施設や在宅・地域看護関連で働く看護職の支援と定着促進のための研修を行っています。平成24年度の研修に参加された皆様からは、「日常的に行っているケアの中に重要なことがあると学んだ」、「技術演習で実際にやってみたことで知識が確実なものになった」、「困っている問題を明確にでき具体策のヒントが得られた」などの感想が寄せられました。

平成25年度の研修については、内容がより

分かりやすいよう科目名を工夫しました。また、高齢者関連施設で働く看護職や在宅・地域看護関連で働く看護職の支援となる研修の充実に加え、患者のQOL向上のための研修も充実させました。

新規に計画した研修

高齢者施設関連の研修では「高齢者介護施設での看取り」を、在宅・地域看護関連の研修では「在宅におけるフィジカルアセスメント」を新たに計画しました。がん患者の

QOL向上のために重要なケアのひとつである疼痛管理についての最新の知見・研修として、「がん患者の看護（疼痛管理を主として）」を新設しました。

また、指導に関わっている方への支援として「中途採用の指導者向け研修」を、免許取得後をはじめ看護職として勤務する方を対象として「新人研修（2日コース）（4日コース）」を計画しました。

平成25年度研修の詳細につきましては、研修計画（冊子）・一覧表やホームページ等をご覧ください。

ご応募お待ちしております。

おすすめ研修

いま、ベッドサイドがおもしろい！ ——生活の予後診断と看護の力——

講師の紙屋克子先生が、これまで一貫して取り組んできたのは、遷延性意識障害（植物状態）の患者さんと家族への支援です。その人がその人として生きるために、他者とのコミュニケーションは必須です。しかし、遷延性意識障害の患者さんは、意識が回復していても限られた身体表現力しか持たないため、他者にそれを理解してもらえず、「医学的に回復は難しい」と結論づけられているケースが少なくないことが、紙屋先生の研究などから明らかになってきました。

研修では、目の前の患者さんと謙虚に向き合い寄り添う看護の力が、遷延性意識障害の患者さんとのコミュニケーションを可能にし、その人がその人として生きることにつながっていくつかのケースが紹介されました。看護師は、疾患の経過、生活障害の状態等を総合的に判断して回復に向けた実践を可能にすることができます。その看護の力でベッドサイドに変化を起こそうと呼びかけました。

本研修は平成25年度も予定されています。

- 対象者…都内の中小規模施設に勤務する看護職
- 実施日時…2012年11月26日(月) 13:30～16:30
- 1回定員…100名
- 講師…紙屋 克子先生(つくば大学名誉教授、静岡県立大学大学院看護学研究科教授・看護学部教授)



小松 昌子さん

(社会保険中央総合病院看護局)

高橋 育子さん

(北区医師会訪問看護ステーション)

菊池 美佐子所長 〈司会〉

(東京都ナースプラザ)

東京都ナースプラザにはブランクからの復帰のための手厚いプランがあります。長いブランクでも気後れを感じる必要はありません。ぜひ東京都ナースプラザのホームページにアクセスしてください。そこから開ける未来がきつとあります。

「ライフイベント」段階が復職のきっかけ

菊池 今日は、東京都ナースプラザ(以下、プラザ)の*「再就職へのステップ 3日間研修」(以下「3日間研修」)を受講して就職されたお二人にお話のうちがたいと思います。これまでの経緯につきましてはプロフィールを参照いただくと、まず、復職を考えたいきっかけを教えてくださいませんか。

小松 子育てが一段落したこと、年齢的にもそろそろ最後のチャンスかと思い、今回思い切つてチャレンジしました。今年一番下の子が4年生になって学童保育が終わりました。その時機を目指して3年生のときから「復職支援研修」を受けて準備を進めてきました。

菊池 25年というブランクを考えると、一大決心だったのでないでしょうか。高橋さんのきっかけはどんなことでしたか。



「再就職へのステップ 3日間研修」を受講して復職しました

高橋 私は母の介護をしています。現在は介護サービスの利用で当面大丈夫な状態になったことと、一番下の子どもが今年幼稚園に入つてある程度手が離れたことです。私自身としても、これ以上ブランクを延ばすと復職できる自信がありませんでした。今しかないと思いました。

復職に向けて始動―支援システムを活用

菊池 小松さんは、地域での**「復職支援研修」も受けられたのですか。

小松 はい。昨年の夏にII型を、今年の3月には、現在勤務している社会保険中央総合病院でIII型を受けました。また、「ミニ就業相談コーナー」(以下、「ミニ相談」)で面談していただいた病院でも4日間の研修を受けました。

菊池 少しずつ準備をしてこられたんですね。高橋さんはどうですか。

高橋 私は、新聞の求人広告欄で「ふれあいナースバンク」(以下、「ふれあい」)の記事をみつけて、ナースバンク(以下、バンク)に問い合わせの電話を入れました。そのとき登録と研修を勧められ、そこから復職に向けて動き出しました。12年もブランクがあるという引け目で、小さくなつて「3日間研修」に参加したのですが、10年以上ブランクのある方がけっこういらっしゃいました。自分だけじゃないんだと安心しましたし、みんなも頑張っているんだと心強かったです。

菊池 復職を目指す仲間に出会えるということも大きいですね。

小松 はい、最終日にアドレスを交換してメールでけがまし合つたりしました。

就職には「ふれあいナースバンク」と「e-ナースセンター」を活用

菊池 お二人とも研修を受けて準備を進めてこられたわけですが、就職先はどのようにして決めましたか。「3日間研修」の最後には、「ふれあい」がありました。就職先を選ぶとき活用していただけでしたか。

小松 私は、まさに「ふれあい」で就職できたようなものです。じつは、それまで自宅から通いやすいところを何件かトライしてはみたのですが、書類審査や面接でブランクが長いことを指摘されたり、勤務日数も週4日からでないと受け付けられないと言われたりということがありました。これでは、就職はちよつと難しいのかなと落ち込みました。「ふれあい」のときは、何件かお話を聞こうと決めて行った施設のひとつに社会保険中央総合病院を考えていました。面談のとき担当の方に、ブランクで落とされるのでしたら今ここで言うてください、書類を出してから落ちるのはつらいので、とお話ししたところ、ブランクは問題ないし、パートは



* 離職者対象
再就職へのステップ 3日間研修(技術研修1日含む)

研修内容…看護の現状、看護師の判断、くすりの理解、自分を活かすコミュニケーション、採血、輸液等の演習。
1回定員…20人。
日数…3日。
年間開催数…4回。

** 東京都看護職員地域確保
復職支援研修

東京都が指定した地域の病院で復職支援研修や就業相談を受けられます。復職支援研修は東京都の委託を受け、東京都看護協会・東京都ナースプラザがバックアップしています。

I型(1日)…講義をメインとするプログラムです。いずれ再就職したいと考えている方におすすです。
II型(5日)…模型や実際の医療機器を使用した演習をメインとするプログラムです。基本的技術の確認などができるので、再就業に向けて少しづつ準備をしたい方におすすです。
III型(7日)…II型研修終了後、病棟における実習をメインとするプログラムです。基本的技術の確認と、臨床での動を少しづつ取り戻したいと考えている方、近い将来の再就業を希望する方におすすです。

小松さん





時間を売るといふことだから、週に1回でも、午前中だけでも構わないと言ってくれました。そして、最初はついて見てあげるからということでした。それで決めました。研修を受けさせていたいた経緯があつて病院の雰囲気を書いたいただきました。

菊池 なかなか厳しい状況があつたのですね。でも、いいところが見つかつてよかつたですね。高橋さんはどのようにして選んだのですか。

高橋 研修を通して訪問看護に興味を持ったのですが、プランクがあるのに、復帰先にいきなり訪問看護ステーションを選んでもいいものか、いけないなら何をどう準備すればいいのか、そういう情報を得たいと思い、「ふれあい」に来ていた訪問看護ステーションにお話を聞きに行きました。そうしたところ、直接飛び込んでくれたほうがいいと言われました。私はそれを鵜呑みにしてしまつたのです。(笑) 北区医師会訪問看護ステーションはeナースセンターの検索でヒットしたのですが、じつは、准看を取つたときの学校が北区医師会の付属で医師会の先生方も授業をしてくださいましたので、とても懐かしく思いました。そして、いくらかでも恩返しができたらという思いもあつて、ここなら頑張れると思ひました。さらに子育てがしやすい職場を目指していると書いてありましたので、やはりここしかない!と確信しました。何とか2人の募集枠に入らなければと急いで申し込んで、バンクから紹介状をいただきました。



菊池 eナースセンターは検索条件で絞り込めるようになっていきます。上手に利用していただいたようでよかつたです。職場はご自宅の近くですか。

高橋 自転車で15〜20分

らいです。できれば電車を使わないところがいいと思つていたので、理想どおりです。

菊池 何日働いていますか。

高橋 月曜から金曜で、9時から13時までです。

菊池 小松さんは外科病棟勤務ですね。週に何日働いて、通勤にはどのくらいかかりますか。

小松 自宅からは電車で40分ぐらいです。8時30分から16時まで週3日働いています。

職場での復職3カ月目

菊池 お二人とも働き始めて3カ月目に入ったところですが、今はどんなお仕事をされていますか。

小松 ベッドバスなど基本的なことをさせていたのですが、入院患者さんのバイタルを取つたりしながら、入院患者さんのバイタルを取つたりしています。最初はずっと指導の方がついていただきましたが、今はわからないところは皆さんに教えていただきながら、自分ができることをやっています。

菊池 以前勤めていたときのことが役立っていると感じるようなときはありませんか。

小松 もうずっと昔のことです。(笑) 以前は救急センターとICUでしたし、外科病棟は初めての経験です。でも、患者さんの顔色から体調をみるなど、観察の目は活かしているかもしれません。

菊池 卒業して2年以上勤めていらつしやいますので基礎ができているのだと思います。逆に、以前とは大きく変わつて戸惑うようなことはありませんか。

小松 やはり電子カルテが大きいです。ベッドサイドにパソコンを持つていき、その場でアナムネを入れるのですが、自宅のパソコンとはまた違うので、覚えるまでがけっこう大変でした。でもやっとIDもいただいて自分でパソコンを開けられるようになりました。主婦のときに遊びながらブラインドタッチを覚えたのが役に立っています。あとは、薬の名前がまだ憶えきれないの、ダブルチェックのときは、読み上げてくださるのを追うのに必死です。

菊池 そのへんはこれからですね。高橋さんは以前とは全く違う方向を選択されましたが、現在はどのようなことをされていますか。

高橋 初めて訪問するところはまだ先輩に同行していただいています。3カ所ほど二人で訪問するところがありました。一人でやるようになったら言つてねといわれているのですが、どこまでできているのか、私にはまだ判断できません。ステーションに帰つてきて確認の質問をされて、改めて気づくことがまだあります。怖さがありますが、少しずつ任せていただけるうれしさも感じながら働いています。

菊池 訪問看護ステーションの看護師は、地域で

こういう看護をしたいという強い思いを抱いている方がたくさんいらつしやいますので、目指すところで一丸になれるということがあると思います。職場の環境はいかがですか。

高橋 40歳以上の方がほとんどで落ち着いた環境です。優しいだけでなく、いいプレッシャーもかけてくれます。いい職場だなと思つています。常に情報交換し合つていて、たとえば誰かが訪問から帰つて来ても、みんなに会うなりすぐに、利用者さんは今日はこうだったよ、これはどうしたらいいかねと話合っています。聞いていると勉強になりますし、積み重ねていくことの重要さを感じます。

家庭での復職3カ月目

菊池 今回復職されるにあつて、お家の方々の協力は不可欠だつたと思います。ご家族の皆さんは生活の変化に慣れてきましたか。

小松 私の場合、帰宅が5時ごろになりますので、一番下の子の帰宅時間には間に合いません。暗い家に入るのがまだ少し心細いみたいですが、昨年研修を受けていたときからカギを持たせていましたので、だいぶ慣れてきたようです。主人も子どもたちにお母さんが働きたしたのだから手伝うようにと言つてくれるようになりました。朝は7時半には家を出ますので、8時に出る一番下の子は大学院生の長男に託して出て来ます。みんな朝は働いているんだなと思うのですが、帰つてくれば私が

プロフィール

小松昌子さん「プランク約25年」看護学校卒業後、総合病院の救急救命センターとICUに2年3カ月勤務したのち結婚退職。第二子出産後に復帰のチャンスがあつたが、子どもが小さいうちは家についてほしいという夫の願いを容れ断念。以降、家事と育児に専念。現在大学院生の男子を頭に5人の子どもの母。2012年9月3日間研修を受け、10月より社会保険中央総合病院に勤務。

高橋育子さん「プランク約12年」看護学校卒業後、大学病院の外科病棟に1年、手術室に9年勤務したのち結婚退職。家事育児に、その後母の介護が加わり復帰を断念。現在小学5年生の男子を頭に3人の子どもの母。介護サービスを利用して母の介護も継続している。2012年9月3日間研修を受け、9月下旬より北区医師会訪問看護ステーションに勤務。

菊池美佐子所長

1970年福島県立高等看護学校卒業。同年4月福島県立医科大学病院勤務。71年7月東京都に入職し都立病院看護士となる。同院看護長、看護科長を経て2004年看護部長。07年5月東京都を退職。同年6月東京都保健医療公社多摩南部地域病院看護部長就任。10年3月に同公社を退任し、同年4月より東京都eナース所長。



おりますので、いつもどおりの感じです。

菊池 仕事との兼ね合いはうまくできていますか。

小松 友人からは、これまでどおり家のことをしたうえに働いていたら、そのうち体が悲鳴を上げるわよと言われます。でも、いつもどおりにしてみると、動かしちゃうところがあるので…。

菊池 3カ月目ですと、まだ気が張っているところもあるかもしれませんよ。ときどき休憩もはさんでくださいね。高橋さんはいかがですか。

高橋 私は、最初の2週間ぐらいは本当に余裕がなくて、食事をお弁当屋さんのお弁当で済ませてもらったこともあります。今も余裕があるとはいえませんが、だいぶ軌道に乗ってきた感じはあります。朝はちよつとバタバタしますが、母の身支度などの介助をし、上の二人を小学校に送り出した後に一番下の子を幼稚園のバスまで送り、その足で職場に出ています。午後1時に仕事を終え、帰宅した後は幼稚園のバスのお迎えが2時過ぎです。

：働き始めて少したった頃ですが、仕事が残ってしまい、帰りのバスのお迎えの時間に遅刻してしまつたことがあります。そうしたところ、子どものお友だちのお母さんから電話がかかつてきました。お兄ちゃんとお姉ちゃんを迎えに来ているけれども、渡しちやつていいの。ちよつと早く帰つていた長男と長女を迎えに行つてくれていたんです。帰つてから長男に聞くと、2時5分ぐらいいになつてもお母さんが帰つてこないから、僕が迎えに行つたほうがいいかなと思つて行つたんだというのです。子どもも自立してくるのかなと思つていました。

菊池 それは新しい発見ですね。

高橋 働くお母さんというのが初めてなので、最初は子どもたちもワクワクしたみたいです。へえつ、お母さんがお仕事するんだという感じで。(笑)看護師ということはそのとき初めて知つたはずですが、お話ししたように子どもたちに迷惑をかけているところもあります。仕事と子育てをうまく両立していける目処は立ちそうかなと思つています。

菊池 お母さんが生き生きしていれば、お子さんたちは安心して思っています。

復職を考えているあなたへ

菊池 職場に近いことと勤務時間が希望どおりというところは重要ですね。まずそのあたりの折り合いがついてということだと思います。これから復職を考える方は参考にしていただければいいですね。最近市内では多様な勤務時間がチョイスできる施設も多くなつていますから。

高橋 そのへんがマッチしないと頑張れないと思つています。たとえば1時間ずれたくらいならいいかなと思つても、毎日のことですから。ここは絶対に譲れないというところはきちんとして、自分に合った条件の場所を探すことが大事だと思います。

菊池 現在離職している方は、プランクを気にせず、頑張つて取つた資格をもう一度活かすことを考えていただきたいと思います。お二人も、復職したいと思つておられたのではないですか。

小松 ええ、そうですね。子どもから手が離れて、改めてそれを感じました。

高橋 母の介護をしていますが、このやり方で古く



左から：高橋さん、菊池所長、小松さん

ないのか、医療の世界から離れてしばらくすれば変わつていくこともあるのだろうと、それがずつと気になつていました。付き添つて病院に行けば看護師さんについていきました。このまま頑張つてきた看護師という職業を捨ててしまつていいのかなというのはずつとあつたのですが、なかなか踏み出すタイミングがわかりませんでした。パンクに電話して、本当によかつたと思つています。

菊池 これから復職を考える方が最初に受ける研修として、「3日間研修」はおすすすめでしょうか。

小松 はい、不安を感じさせないよう復職に誘導してくださる心遣いが感じられる内容で、もつと頑張つて復職したいなという気持ちにさせてくれました。楽しかつたですね。

高橋 ええ、プランクをすこくマイナスに思つたことも払拭されて元気が出ました。

菊池 最後に、これからこんなことを目指したいというところをお聞きしたいと思います。

小松 もつと勉強していきたいですね。患者さんからどんな質問をされてもしっかり対応できるようになりたいです。そして、忙しい職場ですので常勤の皆さんの助けになつて、パートの人が来てくれて助かるわと言われるようになりたいと思つています。

高橋 私はまだ時間オーバーが多く、1時間のところは15分オーバーということがけつこうあります。当面は時間短縮が目標ですが、10年後に自分がどのくらい成長しているか、それを楽しみに勉強していきたいと思つています。経験を積み上げて本当に利用者さんの役に立てるようになり、みんなが頼つてくれるような看護師になつていたいと思つています。

菊池 お二人とも生き生きしていいですね。せつかく復職されたのですから、ワークライフバランスを大切に

して長く勤めていただきたいと思います。何か悩みごとがありましたら、いつでも相談にのります。今日はありがとうございました。



飯田橋界限おすすめスポット

スポット
7

筑土八幡神社

東京都ナーズプラザのある飯田橋界限は、江戸時代中頃の爛熟期に賑わった地域で、現在でも江戸の情緒を色濃く残すエリアがたくさんあります。その中からおすすめのスポットを紹介します。



二股の角、もう一方の阿形の頭頂には宝珠が見られます。

参拝を終えて振り返れば、境内左側にある御神木のイチヨウの根元に1664年に奉納された庚申塔があります。庚申信仰には三猿

徳川綱吉の寵臣・黒田直邦が建立奉納した区内最古の石造鳥居です。石段を上つていけば、白壁に赤い柱が美しい拜殿が見えてきます。



大久保通りに面している筑土八幡神社の入口

参拝のときは左右の狛犬にもご注目を。現在は一般的に、左右とも区別なく「狛犬」と呼ばれ、口の開閉（阿^あ吽^ん）以外は同じ姿に作られることが多くなりました。しかし、かつては、

文化財（建造物）に指定されました。

江戸の香りのこの

神社は、東京都ナーズプラザから徒歩わずか3分ほどです。立ち寄って、何をか願いますか？



1726年建立の石造鳥居



正面から見た拝殿。左右の狛犬は1810年奉納



珍しい構図の庚申塔



「田村虎藏先生をたたえる碑」は、「金太郎」冒頭部分の楽譜

就職応援イベント

「看護職の就職応援フェア」を開催します

就業希望者および看護学生へ向けた就活応援フェアです。参加医療機関は、都立の医療機関をはじめ、総合病院、大学病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人保健施設など多種で、午前と午後の2部入れ替え制になります。多くの医療機関が一堂に会しますので情報の収集が効率的ですし、施設の特色や教育体制などについて担当者から直接聞けるチャンスです。また、著名タレントによるトークショーや就活マナー講座なども予定しておりますので、気軽にお立ち寄りください。

詳しい内容はこちらにアクセス!
<https://www.np-tokyo.jp/fair/>

※次回開催は決定次第HPでご案内します。



ナースバンクの求人情報から 「訪問看護ステーション」の紹介



ナースバンクでは、常時900施設（約4,000人）の求人があり、登録している求職者の方々へ情報を提供しております。主な求人施設は病院等の医療機関ですが、そのほかにも高齢者施設や福祉施設など、多くの求人があります。

今回は、在宅で活躍している訪問看護ステーションを紹介します。「住み慣れた在宅で、安楽に安心して過ごす」ことができるよう、在宅での健康管理と生活支援が主な仕事になります。

朝一番の仕事は、訪問看護に必須の「訪問かばん」点検から始まります。バイタルサイン測定の機器や処置をするための機材、そして利用者様の記録等、重要なものがギッシリ。そのかばんを抱え、自転車や車でご自宅を訪問します（写真参照）。ご自宅でゆったり過ごす利用者様が向けてくださる笑顔は、訪問看護の醍醐味といえるでしょう。

訪問看護を始めてみませんか？ ナースバンクには多くの求人情報があります。ぜひご利用ください。

[かばんの中身をちょっとだけ]



[今から車でイザ訪問]



[自転車で訪問に向かいまーす]



●都内で11番目に多い街路樹● コブシ

表紙イラストの「コブシ」は、こんな木です。

コブシはモクレン科モクレン属の広葉落葉樹で、沖縄を除く全国に分布しています。蕾を干したものは生薬の辛夷（シンイ）で、鼻づまりやそれに伴う頭痛などに用いられます。早春枝いっぱいに咲く白い花は、遠目に見ると桜を思わせます。昔から開花が農作業の開始時機を知らせるとされ、「田打ち桜」「種まき桜」などとも呼ばれます。花には芳香がありますが、背の高い木ですので直接香りを知るには、剪定によって低く抑えられている街路樹がぴったり。今度試してみてください。

今回、鼎談の司会をして思ったのは、離職中の方の多くが、復帰を思いつつもプランに負い目を感じて、「一歩を踏み出せずにいるのではないかと」いうことです。所在が明らかになれば適切なアプローチで、その一歩を後押ししたいと思うのですが。

(M・K)

「2025年問題」と言われる超高齢社会に向けて、今後はさらに多くの看護職員の力が必要になります。この問題への対策は、職場への定着はもとより、離職中の看護職の復帰が鍵になります。

離職中の看護職に、復帰についてアプローチしようとする場合、所在の把握が問題になります。看護職は「業務従事者届」を隔年未現在で都道府県に届け出ることになってはいますが、免許にかかわる仕事についていなければ届出の必要がないからです。以前、厚生労働省で免許保持者の届出義務について検討した経緯がありますが、その後改正には至っていません。

つれづれ……



ナースバンク東京

- JR中央・総武線 飯田橋駅東口から徒歩7分
- 東京メトロ東西線・有楽町線・南北線 飯田橋駅 出口B1から徒歩6分
- 都営大江戸線 飯田橋駅 出口C1から徒歩5分
- 都営大江戸線 牛込神楽坂駅 出口A3から徒歩5分

ナースバンク立川

- JR中央線・青梅線・南武線 立川駅南口から徒歩10分
- 多摩都市モノレール線 立川南駅から徒歩8分

東京都ナースプラザ 検索

- ホームページ: <https://www.np-tokyo.jp/>
- Eメール: np@np-tokyo.jp